

事業記録

特別展記録



●デューラーとドイツ・ルネッサンス展

D.D.R. の美術館から

Deutsche Kunst der Dürer-Zeit

aus Museen der D.D.R.

1972. 4. 29～1972. 6. 18

主催：国立西洋美術館・京都国立近代美術館・
日本経済新聞社

出品内容＝彫刻……………8点
 絵画……………21点
 素描……………30点
 版画……………149点
 挿絵入書物……………5点
 工芸，金工……………8点
 メダル……………14点
 武器，科学器具……………6点
 計 241 点

入場者＝178,788人



●フランスの中世美術

L'Art du Moyen Age en France

1972. 10. 12~1972. 11. 30

主催：国立西洋美術館・フランス美術館総局

出品内容＝彫刻……………32点

柱頭……………8点

壁画模写……………4点

写本……………7点

ステンドグラス……………3点

金工品……………18点

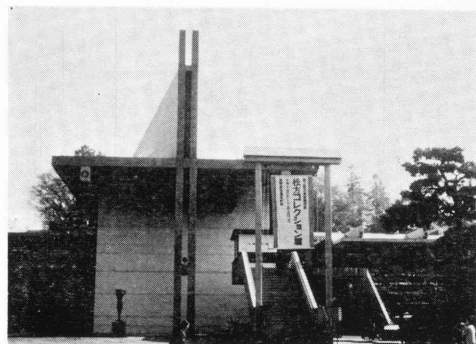
象牙細工……………10点

タピスリー……………3点

エマイユ……………1点

計 86 点

入場者＝73,774人



昭和 47 年度

絵画：60点 彫刻：18点

●1972. 10. 12~1972. 11. 5

会場＝長野県信濃美術館

長野県，長野県教育委員会，信濃毎日新聞社，
信越放送と共催

入場者＝114,932人

講演会記録

昭和47年度

●「デューラーとドイツ・ルネッサンス展」

特別講演会

5月13日

デューラーの自画像

ドレスデン国立美術館版画部長 ウェルナー・

シュミット（通訳 越 宏一）

5月20日

デューラーの生きたドイツ

ケルン日本文化館々長 松田智雄

5月27日

デューラーの「マリアの七つの悲しみ」を中心
として

東京大学教授 前川誠郎

6月3日

グリューネヴァルトの芸術

慶応義塾大学教授 高橋 巖

11月4日

ロマネスクの彫刻

お茶の水女子大学教授 柳 宗玄

テレビ放送

文化庁提供「美を求めて」

放映：TBS系 毎日曜 8時～8時15分

●「ロダンの世界」

第1回 7月16日

第2回 7月23日

●「フランスの中世美術」

第1回 10月29日

第2回 11月12日

第3回 11月26日

●「フランスの中世美術」特別講演会

10月12日

フランス中世の建築

ルーヴル美術館彫刻部管理官 フランソワーズ・

パロン（通訳 黒江光彦）

10月21日

中世美術の歴史的背景

東京大学教授 堀米庸三

10月28日

大聖堂の響き——フランス中世の音楽

東京芸術大学教授 野村良雄